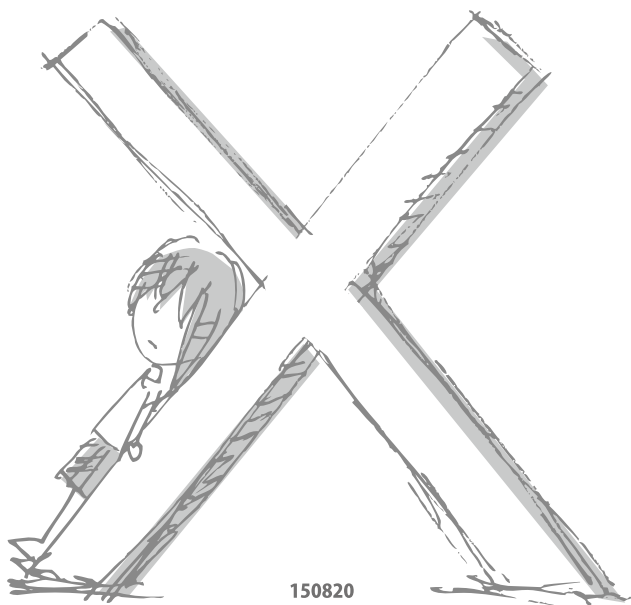


わたしの
存在意義の全てをかけて
私あたしを否定してあげる



150820

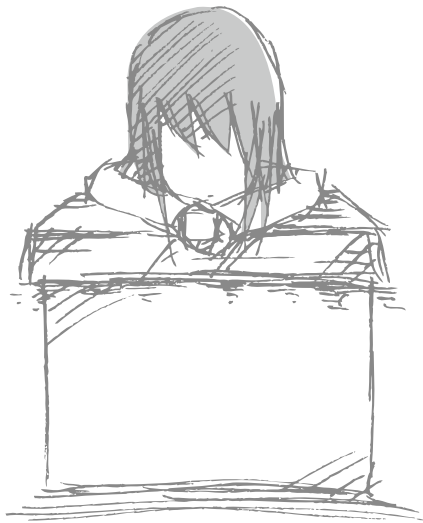
やさしい思い出が欲しかった

前を向きたくても
記憶が邪魔をする



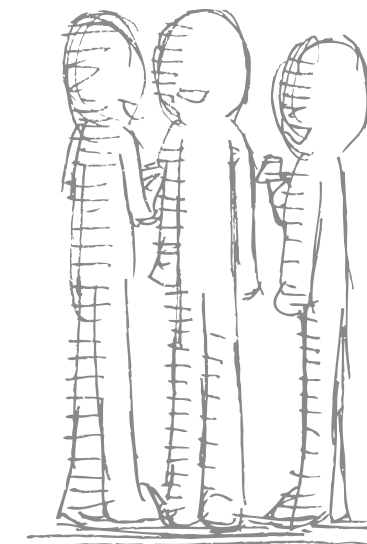
170315

「懐かしいね」なんて
振り返れる記憶なら
蓋なんてせずにすむのに



161011

受け入れられないことを
受け入れるしかなかった



170530



乗り越えられないから
今でも引きずってる
これも全部 自分の一部



160810